

HDD 処理手順仕様書

I. 処理手順

1. 保管方法

- ・エネルギーセンター 2 階サーバ室内の所定の保管庫に入れてデータ消去作業まで厳重に保管

2. データ消去作業

- ・院内の所定の場所で専用の磁気破壊装置にて物理破壊
- ・必ず処分予定の HDD のシリアル No を記録すること
※専用装置を使用し、直流強磁場を瞬間的に照射し、磁性体に記録されているデータを一瞬で完全破壊する方法
※処理途中で外出するときには施錠ができる場所であること

発生磁界 800kA/m (10,000 Oe 相当)
発生磁界が基準値を下回った場合の検出と再消去を確実に行うこと
Disk 単体ごとの消去履歴を残し、作業漏れがないかの確認ができること、また消去証明を発行すること
作業場所は北棟 2 階講堂の講師控え室とする（作業場所は変更の可能性あり）

3. 処分

- ・磁気破壊された磁気記録装置（HDD）を院外に持ち出し、最終的に物理破壊処分

4. 処分（破壊）証明書の発行

- ・最終的に破壊・処分された磁気記録装置（HDD）のデータ消去・処分（破壊）証明書を提出すること

II. 今回処理分仕様

データ消去作業実施場所：北棟 2 階 講師控え室（講堂）	
型式	予定本数
HDD (3.5 インチ)	1 2 0 本
HDD (2.5 インチ)	1 8 0 本